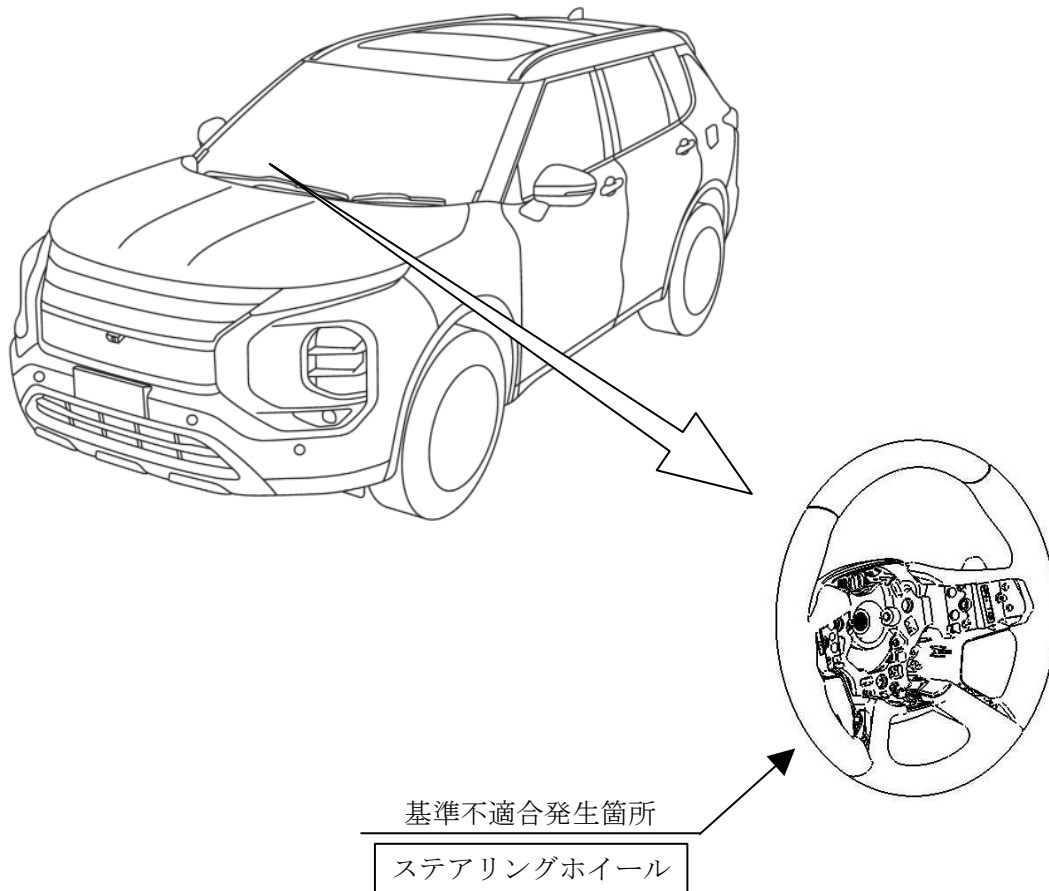


改善箇所説明図



ステアリングホイールにおいて、設計時の検討が不十分であったため、内蔵されているタッチセンサーの一部が製造時に破損し、使用過程でセンサーの導通不良が起こり、運転者がステアリングホイールを握っているかどうかの検知ができなくなることがある。

そのため、マイパイロット(※)機能使用時に、システム故障の警告表示がされマイパイロットが機能停止する、または、ステアリングホイールから手を放しても手放し警告が表示されないことがあり、警告が表示されない場合は、保安基準第11条(かじ取装置)に適合しない。

※：高速道路同一車線運転支援システム

車間距離と車線中央をキープし高速道路での運転をサポートする機能。

改善の内容

全車両、ステアリングホイールの製造日を確認し、対象のものはステアリングホイールを対策品と交換する。

注：図中の 内は、確認、交換する部品を示す。

識別：後席左側ドアのドアチェッカーの取り付けボルト頭部に、白または黄色ペイントを塗布する。